

6月 定例議会

一般会計補正予算など可決

助役・収入役再任同意

六月定例議会が六月十一日から十三日まで開かれ、初日は一般質問に六名の議員が、自転車道の整備、交通信号機設置、町制施行の構想、道路の公道設置、通学路の横断歩道の安全性などについて村長の考えをたどりました。

続いて、村長提出の助役、収入役の再任、平成三年度一般会計補正予算の三件について議案審議が行われ、原案どおり可決、同意されました。

また、米の市場開放阻止に

六月定例議会が六月十一日から十三日まで開かれ、初日は一般質問に六名の議員が、自転車道の整備、交通信号機設置、町制施行の構想、道路の公道設置、通学路の横断歩道の安全性などについて村長の考えをたどりました。

続いて、村長提出の助役、収入役の再任、平成三年度一般会計補正予算の三件について議案審議が行われ、原案どおり可決、同意されました。

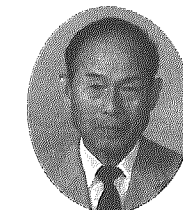
また、米の市場開放阻止に

助役 佐藤昭衛氏 再任

さる六月十一日、六月定例議会において、助役に佐藤昭衛氏(59歳)、収入役に佐藤栄太郎氏(63歳)がそれぞれ



助役 佐藤 昭衛



収入役 佐藤 栄太郎

予算総額を二億三、七〇〇万円とする。また、債務負担行為の限度額を十億円から十億五千万円に変更するもの。

補正の主なもの、在宅重度心身障害者地域生活援助事業補助として一七八万円。環境衛生施設整備費補助として四五万円。公園遊具設置費として五三万円。道路工事に伴う物件補償費として四一七万円。

予算総額を二億三、七〇〇万円とする。また、債務負担行為の限度額を十億円から十億五千万円に変更するもの。

補正の主なもの、在宅重度心身障害者地域生活援助事業補助として一七八万円。環境衛生施設整備費補助として四五万円。公園遊具設置費として五三万円。道路工事に伴う物件補償費として四一七万円。

予算総額を二億三、七〇〇万円とする。また、債務負担行為の限度額を十億円から十億五千万円に変更するもの。

補正の主なもの、在宅重度心身障害者地域生活援助事業補助として一七八万円。環境衛生施設整備費補助として四五万円。公園遊具設置費として五三万円。道路工事に伴う物件補償費として四一七万円。

横越勤労者体育センター 落成記念剣道大会

真新しい体育館で熱戦展開



気合いの込められた熱戦が展開される

横越勤労者体育センターが四月十五日待望のオープンをし、多くの人達から利用されていますが、六月十六日村主

助役・収入役の再任について、村議会が六月十一日の定例議会において、佐藤昭衛氏(59歳)を助役に、佐藤栄太郎氏(63歳)を収入役にそれぞれ再任することに全会一致で同意した。六月十七日付で就任した。

また、米の市場開放阻止に

—北方文化博物館—
屋根裏ギャラリーのご案内
鶴巻加代作品展
〈水彩・ペン・クレパス・小品新150点〉

朝の窓 F6

■期間 7月1日～7月31日
■会場 屋根裏ギャラリー
■時間 8:30～17:00

名誉村民 伊藤威夫氏逝去

村葬で遺徳を偲ぶ

六月一日に逝去された名誉村民・元横越村長故伊藤威夫氏(91歳)の横越村葬が、六月二十三日農村環境改善センターでしめやかに執り行われ、最後の別れを惜しむ村民など約三〇〇名が参会しました。

式では、全員で一分間の黙とうを捧げた後、葬儀委員長や市川紀行美浦村長など七名の偉大な足跡は本村の歴史に



告別の辞を述べる浅見村長

の弔辞の後、参会者一人ひとりが祭壇に献花をし、故伊藤威夫氏のごめい福を祈りました。

故伊藤氏は、戦前の昭和十七年七月より民選に移行する昭和二十一年三月まで、第一代村長として、戦時中の最も困難な食糧増産及び供米問題の処理、引き続き戦後の再建に大きな功績を残され、更に昭和三十年五月民選第三代村長として就任以来、国道四十九号線の一級昇格と横雲橋の永久橋架替完成、中学校校舎の整備と小・中学校の完全給食の実施、各地区の保育所、児童館を建設するほか、地域住民の健康を守る国民健康保険事業の生みの親として現在の健全運営の基礎を築かれ、昭和四十二年四月に退任されました。戦前、戦後を通じて十六年間の長きに亘り、現在の横越村発展の基盤づくりのため尽力されました。

このような功績が認められ、昭和四十二年には横越村名誉村民の称号が贈られ、昭和四十七年には勲六等単光旭日章を受章していました。

名誉村民 故伊藤威夫氏の主な略歴

- 大正11年3月 第三高等学校卒業
- 大正13年9月 東京帝国大学農学部林学科中退
- 昭和17年4月 横越村議会議員
- 昭和17年7月 横越村長
- 昭和17年8月 新潟地方裁判所調停委員
- 昭和17年12月 横越村国民健康保険組合長
- 昭和19年5月 横越村農業会会長
- 昭和19年5月 新潟県農業会中蒲原郡支部長
- 昭和19年5月 新潟県農業会理事
- 昭和21年2月 (財)北方文化博物館理事
- 昭和26年7月 横越村公民館長
- 昭和27年10月 横越村教育委員長
- 昭和28年4月 横越村農業協同組合理事
- 昭和30年5月 横越村長
- 昭和39年5月 日本赤十字社評議員
- 昭和41年5月 新潟県町村会中蒲原郡支部長
- 昭和42年4月 新潟県水道協会会長
- 昭和42年7月 横越村長退任
- 昭和47年4月 勲六等単光旭日章受章
- 昭和48年4月 横越村文化財審議委員長

横小交通安全教室

交通ルールとマナーを守ろう



ダミー人形でとび出し事故の実験を見学

子供たちを自転車事故から守ろうと六月七日、横越小学校四年生二〇名を対象とした交通安全教室が開かれ、警察や交通安全指導員などによる自転車の正しい乗り方の実技指導が行われました。

この交通安全教室は、模擬コースでの実技訓練を通して一時停止や左右確認などの方法を正しく知り、自転車によるとび出し事故などを防止しようというもので、「交差点では必ず降りて安全確認、右

救急車出動状況

◆5月の出動件数 9(22)

主な出動原因	交通事故	2(6)
	一般負傷	1(2)
	急病	6(14)

()は4月以降の累計

左折、停止ではしっかりと合図などの安全ルールを学んだ後、児童たちは指導員などが見守るなか、グラウンドに設けられた模擬道路を使っての実技訓練に励みました。

このあと、ダミー人形によるとび出しと左折時の巻き込み事故の実験を見学し、その恐ろしさを学びました。